

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 実用新案登録公報 (Y 2) (11)実用新案登録番号

第2584082号

(45)発行日 平成10年(1998)10月30日

(24)登録日 平成10年(1998) 8月21日

(51)Int.Cl.⁸

識別記号

F I

A 6 1 F 5/44

A 6 1 F 5/44

H

A 4 1 B 9/04

A 4 1 B 9/04

C

請求項の数 1 (全 3 頁)

(21)出願番号 実願平3-74514

(22)出願日 平成3年(1991)6月12日

(65)公開番号 実開平5-91632

(43)公開日 平成5年(1993)12月14日

審査請求日 平成6年(1994)7月14日

前置審査

(73)実用新案権者 591036815

服部 吉野

横浜市鶴見区東寺尾東台22番18号

(72)考案者 服部 吉野

横浜市鶴見区東寺尾東台22番18号

(74)代理人 弁理士 佐野 義雄

審査官 鈴木 寛治

(56)参考文献 実開 昭54-56498 (J P, U)

実開 昭61-185414 (J P, U)

実公 昭45-32398 (J P, Y 1)

(58)調査した分野(Int.Cl.⁸, D B名)

A61F 5/44

A41B 9/04

(54)【考案の名称】 失禁女性用パンツ

1

(57)【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 伸縮性を有する素材にて構成せるパンツ本体の股間クロッチ部内側に、この股間クロッチ部前縁から両側部を除いた後背尻部略全域にわたって防水布の周縁を縫着して股間クロッチ部を2重構造に形成した失禁女性用パンツにおいて、この2重構造からなる股間クロッチ部の女性器に対応する部位のパンツ本体と防水布間に、ポリプロピレン樹脂製の網体を介設し、この網体をパンツ本体に縫着固定せしめ、一方、網体に対応する前記防水布の内面に、吸収性パットを交換可能に装設したことを特徴とする失禁女性用パンツ。

【考案の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本考案は、女性の失禁者が着用して通常の社会生活ができる失禁女性用パンツの改善に

2

関する。

【0002】

【従来の技術とその課題】 従来この種失禁パンツとして、パンツ本体の前部の上部から股間部を経て後部の中央部までの間の肌に接する側を、メッシュ布及び防水性布の端部が重ね合わせてパンツ本体に縫着されているとともに、これらメッシュ布と防水性布との間に、吸水部材(ナプキン)を挿脱自在に収納可能とした失禁パンツは知られている。(例えば、実開昭61-185414号公報参照)

【0003】 このように構成された失禁パンツによれば、防水布による失禁対策効果は認められるが、メッシュ布と防水布との間にナプキンを収容するため、ナプキンの交換作業が煩雑であるとともに、女性失禁者が着用した場合メッシュ布が直接性器に接触するため、歩行や

Express Mail No. EV467848616US

運動によりメッシュ布が性器にくい込み、性器疾患の一因となっていることは意外と知られていない。ここにいう性器疾患とは、メッシュ布やパンティ布地が性器の陰唇部間にくい込むこと、体液の作用により起る性器の蒸れと、この蒸れた部分が歩行や運動によりメッシュ布やパンティ布地との摺れ合いによって起る炎症などである。また一方、この蒸れは体液の変化した不快臭の発生原因にも連なり、短時間の着用でパンティの汚れを来すなど不衛生感を伴う課題が依然として残されている。

【0004】

【考案の技術的背景】 少なくとも股間部が、表側布地と内側布地とで2重に形成されているパンティにおいて、上記表側布地と内側布地間に形成された女性器に臨む袋状部に、上記内側布地の性器へのくい込みを阻止するための長さ、巾および硬さを有し、而も多数の通気孔を全域にわたり均等に形成した帯状の合成樹脂製当板を封入させた女性用パンティが提案されている。(実公昭57-4081号公報参照) この女性用パンティは、通常の下着として着用感がよく衛生的であると好評であるが失禁効果に乏しいことから、このパンティの効用をそのまま生かし、失禁用として開発したのが本考案である。

【0005】本考案の目的は、女性の失禁者が着用して通常の社会生活ができ、着用感がよく衛生的効果に優れた失禁女性用パンティを提供することにある。

【0006】

【課題を解決するための手段】 上記目的は、伸縮性を有する素材にて構成せるパンツ本体の股間クロッチ部内側に、この股間クロッチ部前縁から両側部を除いた後背尻部略全域にわたって防水布の周縁を縫着して股間クロッチ部を2重構造に形成した失禁女性用パンツにおいて、この2重構造からなる股間クロッチ部の女性器に対応する部位のパンツ本体と防水布間に、ポリプロピレン樹脂製の網体を介設し、この網体をパンツ本体に縫着固定せしめ、一方、網体に対応する前記防水布の内面に、吸収性パットを交換可能に装設したことにより達成される。

【0007】

【実施例】 図面について本考案実施例の詳細を説明する。図1は本考案失禁女性用パンツの正面図、図2は図1の縦断側面図である。

【0008】1は伸縮性のある素材にて構成したパンツ本体であって、該パンツ本体1を構成する股間クロッチ部2の内側に、この股間クロッチ部2の前縁2aから両側部を除いた後背尻部略全域、詳しくは、後背部上部2bに至る略全域にわたって防水布3を配設し、この防水布3の周縁、即ち防水布3の前縁部、両側縁、後背部上縁をパンツ本体1と縫着し、少なくとも股間クロッチ部2に2重構造の袋状部4を形成する。

【0009】女性器に対応する袋状部4に、多数の通気

孔5aを全域に形成したポリプロピレン樹脂材料よりなる網体5を介入配設するとともに、この網体5を前記パンツ本体1に縫着固定5bする。尚この網体5は図1から明らかなように、女性器の陰唇部間へのくい込みを阻止するための長さとし巾を有するものである。

【0010】6は、前記網体5に対応し、かつ、女性器にフィットする尿などの分泌物を吸収する吸収性パットで、この吸収性パット6は防水布3の内側面に交換可能に装設される。尚、この吸収性パット6は失禁の量に応じて適宜選択することができる。

【0011】

【考案の効果】 上述のように本考案の構成によれば、次のような効果が得られる。

(a) パンツ本体が伸縮性を有する素材によって構成されているので、自由自在に伸縮して身体にフィットするとともに、吸収性パットが密着され、活動が制約されず安心して着用でき、又パンツ本体の股間クロッチ部内側に、この股間クロッチ部前縁から両側部を除いた後背尻上縁に至る略全域にわたって防水布の周縁を縫着したので、就寝中の失禁を外部に漏らすことなく確実に吸収性パットに吸収処理し得るとともに、たとえ失禁が吸収性パットから漏れても、後背尻部が防水布でカバーされているため寝具などを汚損することがないことは勿論のこと、

(b) パンツ本体と防水布の2重構造からなる股間クロッチ部、詳しくは女性器に対応するパンツ本体と防水布の2重構造部内に、ポリプロピレン樹脂材料よりなる多数の通気孔を全域に設けた網体を介装するとともに、この網体をパンツ本体に縫着固定したので、網体の厚み分だけパンツ本体と防水布間に通気間隙を構成し、間接的に女性器のムレを防止することができるとともに、ポリプロピレン樹脂の材質から網体が2ツ折りに屈折することなく、女性器に恰も手の掌を当てがったように作用し、この作用で吸収性パットが女性器にくい込むことが阻止し得るとともに、移動を防止することができ、活発な歩行や運動が自由に行えるばかりでなく、延いては性器疾患の発生が合理的に防止しうる。又、着用感がよく衛生的効果に優れている。

(c) 網体は女性器に対応するパンツ本体の股間クロッチ部に縫着されているため、不用意にズレることがなく、併せて吸収性パットの女性器へのくい込み防止が適確に行える。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本考案失禁女性用パンツの正面図である。

【図2】 図1の縦断側面図である。

【符号の説明】

1 パンツ本体

2 股間クロッチ部

2a 前縁

2b 後背部上縁

(3)

実用新案登録第2584082号

5

6

- 3 防水布
- 4 袋状部
- 5 網体

- 5a 通気孔
- 5b 縫着固定
- 6 吸収性パット

【図1】

【図2】

